

L C（液体クロマトグラフ）によるビタミンの分析

この「機器分析のスキル向上講座」は分析機器を使用して機器分析を行う実務者向けの講座です。機器分析では同じ分析機器を使用する場合でも測定対象によりサンプリングからデータ処理までのプロセスは異なります。この講座では測定対象を絞り、分析法の詳細を学びます。

開講日時 2019年10月30日（水）13:00～16:30 （受付開始 12:30）

開講場所 分析産業人ネット 会議室

募集定員 3名

参加費 8,800円（事前申し込みの場合） 検査分析士の方 6,600円

主催 特定非営利活動法人 分析産業人ネット

- ・ この講座では、HPLCを使用して食品中のビタミンを分析する方法を事例に上げて講義します。
- ・ 食品成分を正確に分析するためには、各成分の特性を把握した上で前もって化学的な操作を含む前処理をすることが大切です。
- ・ この講座ではHPLCの原理・現象に基づく応用・実務について具体的な事例で解説し、合わせて分析値の許容範囲に関連する栄養成分表示の規制についても解説します。

プログラム	講義内容	講師
13:00～16:30	HPLCの用途と活用；食品のビタミン分析の事例	長谷川秀夫
14:30～14:40 休憩	1) 図解と実験によるHPLCの原理・現象に基づく応用事例と試料調製法の実例について解説	
15:50～16:30 質疑応答	2) 分析値と関連する栄養成分の機能・表示及びその規制について解説	

講師は、特級検査分析士の資格を有し、食品メーカーで五訂日本食品標準成分表基礎データの作成、天然物を含む多成分系の経腸栄養剤の医薬品製造承認申請並びに試験法の変更申請及び栄養食品等の開発・品質管理の実務を経験し、過去には分析機器メーカーに在籍、現在はスペクトル解析支援センターに所属する。（薬学博士）

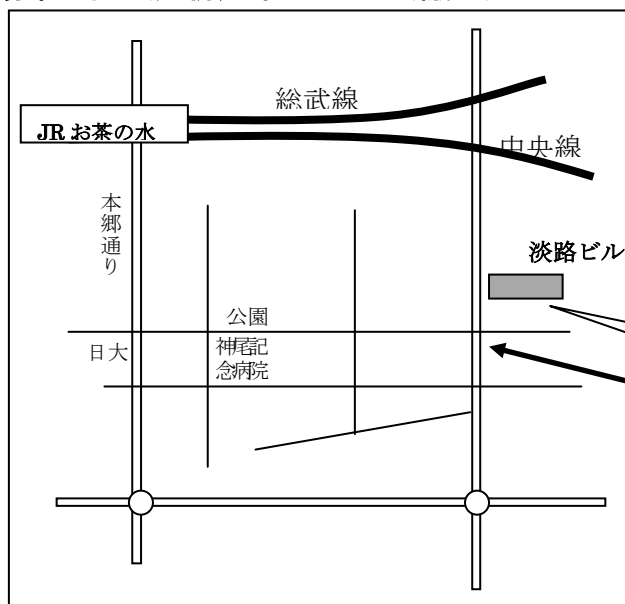
本講座関連著書； Q&A でわかる液クロトラブルシューティング 丸善(株) 2006

最新栄養学（訳）建帛社 1997

水産食品栄養学 技報堂出版 2004

本講座関連学協会活動； 日本食品標準成分表基礎データの作成委員、
食薬区分の規制に関するミネラル検討会委員、
日本人の食事摂取基準（2005年版）策定委員

会場案内図（分析産業人ネット会議室）



最寄駅

J Rお茶の水駅下車（聖橋口）徒歩 5 分
都営地下鉄 小川町駅下車 徒歩 3 分
東京メトロ淡路町駅下車 徒歩 2 分

淡路町 2 丁目交差点

東京都千代田区神田淡
路町2丁目6番地 淡路
ビル 4 階（1 階ロイヤル
薬局左手が入り口）

申し込み方法 <http://www.pai-net.or.jp> から、又は FAX（03-5249-3344）にてお申し込みください。

参加費 8,800 円（検査分析士 6,600 円）はお申し込み後、当日までに下記へお振り込みください。

振込先：三井住友銀行神田支店（219）2116823（普通）特定非営利活動法人分析産業人ネット宛
：ゆうちょ銀行（金融機関子コード 9900）店番 019 店名 〇ー九店（ゼロイチキュー店）当座預金 0334624
または：郵便振替口座 00170-9-334624 PAI-NET 宛て

振込み手数料はご負担ください。なお、領収書は銀行振り込み票をもって代えさせていただきますのでご了承ください。申し込み受付後、E-mail で受講票をお送り致します。

分析産業人ネット定期セミナー

2019 年 10 月 30 日(木)

コード 19605

「スキル向上講座（LC によるビタミンの分析）」

参加申込書 (FAX : 03-5249-3344 または <http://www.pai-net.or.jp> より)

ふりがな 氏 名			
勤務先 所属団体・学校名			
部 署			
e-mail (必須)			
電 話		FAX	
住所	〒		
入金予定日	2019 年 月 日	請 求 書	必要 不要